

リリース16-427

2016年8月19日




3地域統一リーグ 「(仮称)ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ」 の創設ならびに概要について

関東ラグビーフットボール協会・関西ラグビーフットボール協会・九州ラグビーフットボール協会の3地域統一リーグ「(仮称) ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ」の創設ならびに概要についてお知らせいたします。

本リーグは、来るべき2019年日本開催W杯に向けた今後の日本の社会人ラグビー界の更なる発展・進化の為、2017年度より3地域リーグの上位チームが集結したトップリーグに次ぐリーグを創設するものです。実力の拮抗したゲームを数多くこなすことで全体のレベルアップを図り、魅力あるゲームを増やすことを目的としております。

詳細は下記をご参照ください。

-記-

3地域統一リーグ「(仮称)ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ」概要

■名称 (仮称)ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ

■開始時期 2017年度シーズンより

■参加チーム数 8チーム

■初年度参加チーム

2016-2017シーズン結果により8チームを決定

- ・トップイースト Div1 上位2チーム
- ・トップウエスト A 上位2チーム
- ・トップキュウシュウ A 上位2チーム
- ・各リーグ3位同士の総当たり戦による上位2チーム

※但し、最終的な8チームはトップリーグリーグ戦最終結果、トップチャレンジ1、トップリーグ入替戦の結果により確定します。

■試合数・方式 総試合数40試合 年間10試合/チーム

- ・1stステージ: 8チームによる総当たりリーグ戦 7試合/チーム
- ・2ndステージ: 1stステージ1~4位同士による総当たりリーグ戦 3試合/チーム
- " 5~8位同士 "



■上位・下位リーグとの昇格・降格

上位リーグ(トップリーグ)、また下位リーグ(トップイースト Div1・トップウエスト A・トップキュウシュウ A)との自動昇格・自動降格または入替戦を実施する。

※2017-2018 シーズンのトップリーグ試合方式が決定していないため、上記表現となっております。

■主催・運営箇所

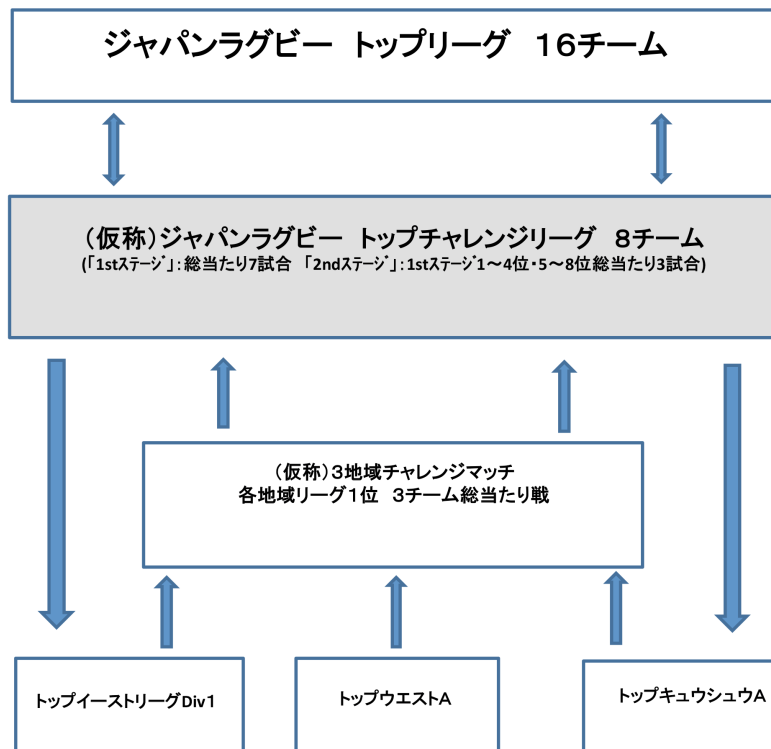
関東協会・関西協会・九州協会を主体として、日本協会と連携し運営。

■大会要項・規約等

今後、速やかに検討・作成する。

以上

2017-2018シーズン 全体イメージ図



◆2017年度 (仮称)ジャパンラグビー トップチャレンジリーグ参入条件(チーム総数8チーム)

- ①2016シーズン、各3地域リーグで2位以内 計6チーム
- ②2016シーズン、各3地域リーグ3位同士の総当たり戦「トップチャレンジリーグ参入マッチ」で上位2位以内 計2チーム

【(仮称)トップチャレンジリーグ参入マッチ】 ※いずれも有料

| | | | |
|-----|---------------|---------------|----------|
| 第1節 | 2016/12/3(土) | 11:30 | 熊谷B |
| | イースト3位 | vs | キュウシュウ3位 |
| 第2節 | 2016/12/11(日) | 12:00 | 鶴見緑地 |
| | ウエスト3位 | vs | イースト3位 |
| 第3節 | 2016/12/18(日) | 12:00または13:00 | 広島or博多 |
| | キュウシュウ3位 | vs | ウエスト3位 |